

2 持続可能な成長に向けた産業の生産性向上・高付加価値化！

水素社会の実現に向けた戦略の策定
及び水素エネルギーの導入促進★
7400万円

本県における水素社会実現に向けた戦略を策定し、外部有識者を交えたプロジェクトチームにおいて、水素の製造・利活用について勉強を進めるとともに、FCV(燃料電池自動車)用水素ステーションの整備に対する支援制度の創設や、県内企業の水素利活用関連産業への参入支援を進めます。

産業の高付加価値化や新たなサービスの創出に向けたDXの推進
2100万円

IOT、AI、ロボットなどのデジタル技術の活用による県内企業の生産性向上や、デジタル技術を活用した革新的なビジネスモデルやサービスを生み出すDX(デジタルトランスフォーメーション)実現に向けて、コイデイナータを中心に企業への伴走支援を行い、産業の高付加価値化や新ビジネスの創出を図ります。

「やまがた観光情報センター」のリニューアル整備
2500万円

霞城セントラル1階にある「やまがた観光情報センター」のリニューアル整備を行い、本県の魅力発信の強化と山形駅周辺の賑わいの創出を図ります。

フルーツ・ツーリズムによる観光誘客の促進
1600万円

JRの全国主要駅での観光PRポスター掲出により、「さくらんぼ県やまがた」の認知度向上を図るとともに、さくらんぼ狩りツアーへの助



初夏の観光で人気の「さくらんぼ狩り」

成などにより、県内観光地への誘客を促進します。

東京都との連携による観光振興の推進
1100万円

女性活躍の推進などで本県が連携してきた東京都とともに、女性の視点を取り入れた観光誘客に取り組みます。

「やまがた紅王」のプロモーション及びフルーツ・ステーションネットワークの構築検討
8300万円

さくらんぼの新品種「やまがた紅王」のデビューイベントや各種メディアなどを活用したプロモーションを展開し、「やまがた紅王」の認知度向上やブランド化を図るとともに、本県自慢のフルーツの魅力を通年で発信する「フルーツ・ステーション」の整備と各産地とのネットワーク化に向けた調査検討を進めます。

県産飼料の生産・利用体制の構築支援
1700万円

配合飼料価格が高止まりしている

状況を踏まえ、飼料となる子実用とうもろこしの作付けなどへの支援により、県産飼料の生産・利用拡大に取り組みます。

森林研究研修センターの機能強化等によるスマート林業の推進★
1400万円

ICTなどを活用したスマート林業を推進し、林業生産の効率化や作業負担の軽減を図るため、林業の労働環境改善の取り組みへの支援や森林研究研修センターの機能強化等を図ります。



ドローンを活用した効率的な森林調査

3 県民が幸せを実感できる暮らしやすい「やまがた」へ！

山形の未来をテーマにした高校生アイデアコンテストの開催等
800万円

県民が幸せを実感できる山形を目指し、山形の未来をテーマとした高校生アイデアコンテストの開催などを通して、本県ならではの地域資源や暮らし方などの価値を見つめ直すきっかけづくりに取り組みます。

医師確保のための修学資金の貸与や海外研修等支援制度の創設等★
4億9200万円

医師修学資金の貸付けや、県内の若手医師が最先端の医学知識や医療技術を学ぶことを目的に海外研修等に参加する場合の支援を行うなど、医師の確保・定着を図ります。

東北初
病院薬剤師確保のための奨学金返還支援制度の創設
1900万円

薬剤師の県内病院への就業・定着を促進する奨学金返還支援制度の令和6年度開始に向け、基金の積立や事業周知などを行います。



男性の育児参加

庄内地区動物愛護センターの整備
800万円

老朽化が著しい庄内地区動物管理センターの移転整備に向けた設計などを行います。

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍に関する認定制度の創設
800万円

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍、男性の家事・育児参画などに取り組む企業などを対象に、本県独自の認定制度として、「やまがたスマイル企業認定制度」を創設し、企業の取組みを促進します。

4 安全・安心な暮らしや交流を支える「やまがた強靱化」！

近年の激甚化・頻発化する豪雨災害への対応
224億4200万円※

近年の豪雨災害により、最上川やその支川などで多くの浸水被害が発生していることを踏まえ、被災した河川の改良復旧や、計画的な河川の整備などの治水対策を推進します。併せて、土砂災害を防止する施設の整備や住民自らの避難判断を促す取組みなど、ハード・ソフト両面での土砂災害対策を推進します。



土砂災害を防止する施設の整備例

危険な盛土等を規制する「規制区域」の指定のための調査
4400万円

「宅地造成及び特定盛土等規制法」が今年5月に施行されることを受け、盛土の崩壊などによって

災害が発生するおそれがあるエリアを「規制区域」として、新たに指定するための調査を行います。

「米沢トンネル(仮称)」の早期実現等に向けた沿線の活性化や利用拡大の取組みの推進
2700万円

「米沢トンネル(仮称)」の早期実現に向けて、市町村等と連携しながら、駅周辺のにぎわい創出や観光等による交流人口の拡大など、鉄道沿線の活性化や利用拡大に取り組みます。

庄内圏域水道基盤強化計画の策定
2300万円

人口減少や水道設備の老朽化などにより、将来的に厳しい水道事業運営が見込まれるなか、水道法に基づく庄内圏域水道基盤強化計画を策定し、庄内圏域の水道事業の広域化を進め、経営基盤強化を推進します。